

平成 25 年 4 月 26 日

都道府県
医政主管部（局）長 殿

一般社団法人 日本医療安全調査機構
代表理事 高久 史 磨

安全情報「警鐘事例」の提供について

平素より「診療行為に関連した死亡の調査分析モデル事業」にご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

本事業は、診療行為に関連した死亡について原因を究明し再発防止の提言を行うことにより医療の質と安全の向上を図ることを目的としています。現在は 11 の都道府県において厚生労働省の補助事業として運営しており、全国での実施に向けて検討しているところです。

この度、本事業で評価が終了した事例において、特に医療の現場に情報提供すべき内容を含んだ重要な事例を「警鐘事例」としてご紹介することと致しました。「同じことが起きないために」広く医療機関へ情報を提供していきたいと存じます。つきましては下記のとおり資料を送付いたしますので、貴職におかれましても広く医療機関や関係各所へご周知いただけますようお願い申し上げます。

また、「警鐘事例」は、機構ホームページ (<http://www.medsafe.jp/>) に掲載しておりますので、「評価結果報告書の概要版」と併せてご活用ください。

今後も医療の現場に有用な安全情報が提供できますよう内容の充実に努めてまいりますので、引き続きのご高配を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。尚、メールでの配信をご希望される場合は下記連絡先までご一報ください。

記

- 「警鐘事例」 No.1～No.3 各 1 部
- 「診療行為に関連した死亡の調査分析モデル事業」パンフレット 2 部

<連絡先> 日本医療安全調査機構 中央事務局
TEL : 03-5401-3021 / FAX : 03-5401-3022
E-mail : chuo-anzen@medsafe.jp